

いよいよ10月28日から、第9回静岡国際オペラコンクールが、アクトシティ浜松大ホールで開催されます。

### 楽器の街、浜松

浜松にはいろいろな楽器メーカーが集中しています。世界に名の知れ渡った大きなメーカーから、マニア垂涎のメーカーまで各種あります。オペラコンクールでは、歌手と共演するピアニストには、河合楽器製作所とヤマハ株式会社のピアノを演奏していただきます。皆さんの中にもピアノを習っている人がいると思いますが、コンクールのピアニストって、どんな人なのでしょう？

### オペラコンクールのピアニスト、別名「コレペティトゥーア」

オペラコンクールのピアニストは、ピアノを完璧に弾けるだけではなく、声楽の指導もできるんです。通常オーケストラ伴奏で行うオペラですが、練習のときはピアノ伴奏です。ヨーロッパなどの歌劇場には、「コレペティトゥーア」と呼ばれるオペラの伴奏をするピアニストがいます。このコレペティトゥーアは、ピアノでオーケストラの音を表現します。この音符はホルンの音とか、弦楽器の音というような細部まで知っています。また、歌詞の指導もします。少なくとも、3ヶ国語くらいの発音指導ができます。歌手の相手役を務めながら、デュエットの練習をすることもあります。なので、ピアノが完璧に弾けるだけではダメなんです。コンクールの2次予選でも、ピアノを弾きながら、出場者の相手役を担当している場面に出会えるかもしれませんね。



ピアニスト 木下志寿子さん



越知晴子さん